

「建築・環境を考える」 第3回

ゼロ・エネルギーの可能性

～ ZEB (ネットゼロエネルギービル) を目指す環境技術～

建築物はこれまで、産業・運輸部門と並び、我が国で最も多くのエネルギーを消費する分野の一つとされてきました。ところが現在、完成後の運用時におけるエネルギー消費量ゼロを目指す「ZEB (ネットゼロエネルギービル)」が、国内でも実現に向けて動きつつあります。

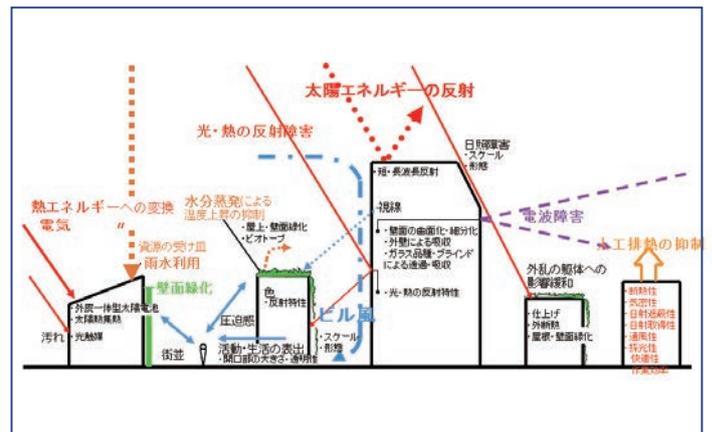
「ゼロ・エネルギー」実現のためには、照明・冷暖房などで効率の高い設備機器を利用するアクティブ技術、建築物自体の熱効率を高めるパッシブ技術、そして再生可能エネルギー利用技術などを総合化させ、特定の専門領域に留まらない、分野横断的な対応が求められます。特に、季節に応じた日射のコントロール、自然光の有効利用などのための建築物のファサード (外皮) のデザインは、環境工学的観点から極めて重要といえます。

本講演会では、建築・都市における環境技術分野をリードするお二人の講演者に、ZEB 実現に向けた取り組みや具体的な事例をご紹介します。

ZEB の実現によって、今後、私たちの生活や社会環境はどのように変化していくのでしょうか。皆様と一緒に考えていきたいと思えます。



(図版提供：林憲徳)



(図版提供：井上隆)

講演 1

世界の ZEB と日本における実現可能性

川瀬貴晴 氏

(千葉大学大学院)

講演 2

「建物外皮と建築・都市」

井上隆 氏

(東京理科大学)

司会：山口温 (関東学院大学建築・環境学部専任講師)

2014 年 2 月 8 日 (土) 13:00-16:00 (12:45 開場)

会場：

KGU 関内メディアセンター M-803

横浜市中区太田町 2-23 横浜メディア・ビジネスセンター 8F

問合せ：関東学院大学学部庶務課 (理工学部 / 建築・環境学部)

045-786-7096

architec@kanto-gakuin.ac.jp (建築・環境学部事務室)

主催：関東学院大学建築・環境学部

入場無料・事前申込不要

後援：関東学院大学

大沢記念建築設備工学研究所

関東学院大学燦葉会建築部会

関東学院大学燦葉会建築設備工学部会

